

結婚式の ステージ 全国巡り

北陸・信越編

一般社団法人駒ヶ根観光協会(長野県駒ヶ根市)は、「中央アルプス純白の結婚式」を毎年開催している(2016年は2月6日、6月から9月末まで受付)。

標高2600メートルの中央アルプス千畳敷カールに、雪で特設チャペルを作り上げる。一般公

長野の自然を活かし雪でチャペル作成

募のカップル二組は、ロープウェーとバスを乗り継ぎ、チャペルへ。雪に覆われた山々に囲まれ、愛を誓い合う。気温がマイナス15度になることも過去にはあったというが、山が好き、というカップルを中心に問い合わせを受けている。

台湾からもカップルを募集

同協会は3年前から台湾からのカップルの公募も始めた。

「駒ヶ根市と台湾の台中市は観光業を中心に交流を進めています。インバウンドの需要があると思い、受入を開始しました。通訳もつくので、言葉の壁も問

題ありません。」(次長・奈良成章氏)

台湾からのカップルが申し込むのは、和装に興味があるからという理由が大きい。また、台湾は気候が温暖なため、雪に囲まれた環境も珍しさを感じ魅力的に映るという。「今後もこのイベントを通じ、



▲白銀の世界での結婚式

駒ヶ根の魅力を国内外に発信していきたいです。」(奈良氏)

カップルへのアプローチ

表内のいくつかの施設は、NPO法人地域活性化支援センター(静岡県静岡市)が展開している「恋人の聖地」に認定されている。

デートで訪れた思い出の場所で結婚式を挙げたい、と思うカップルも少なくないだろう。実際には受け入れをしている場所でも、大々的に宣伝をしていないケースもある。デートの段階から、結婚式が可能ということをおカップルへ提案していければ、更なる活性化にも繋がり、結婚式自体への関心度があがることも期待できる。